

福島市議会を対象に「流域治水に関する事業説明会」を実施

開催目的・概要

- 流域治水の取組へのさらなる理解・親しみを持っていただくため、住民の代表である市町村議会議員を対象に、国・県による事業説明会を実施。郡山市・本宮市・桑折町・伊達市・大玉村・国見町・須賀川市に続き、福島市で8自治体目。
- 「阿武隈川緊急治水対策プロジェクト」での河道掘削や上流遊水地群整備の状況とともに阿武隈川流域の流域治水の取り組みについて説明。

日時・対象

- 日 時：令和6年12月19日（木）13：30～14：30
- 場 所：福島市役所 議会会議室
- 参加人数：福島市議会議員33名、福島市職員6名
- 報道機関：福島民報社、福島民友新聞社、福島建設工業新聞社

実施状況

➤参加された議員のコメント・質問

- ・どの程度の洪水の規模で遊水地に水が入るのか。
- ・小学生には本日の内容は難しいと思うが、出前講座はどのように行っているのか。福島市内の小学校では実施しているか。
- ・阿武隈川下流域には遊水地は必要ないのか。
- ・濁川などの阿武隈川支川のバックウォーター対策はどのようになっているか。



▲ 開会の様子



▲ 事業説明の様子



▲ 質疑応答の様子

